

要望書

高規格道路

熊本環状道路の整備促進について



熊本北バイパス 全線 4 車線化開通 (R5.2.5)

令和 7 年 8 月

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

高規格道路 熊本環状道路の整備促進について

熊本都市圏には約 100 万人が生活しており、その都市圏を構成する市町村は、連携の必要性を共有するとともに、それぞれの地域の持つ豊かな自然や伝統・歴史・文化などの特性を尊重し、良好な生活環境の保全や地域産業の振興など、相互に補完連携することで一体的な発展を目指す「多核連携」を基本理念に掲げ、魅力と活力に満ちた熊本都市圏の創造に向け、まちづくりに取り組んでいます。

その一方で、熊本都市圏においてはマイカーへの依存度が高く、慢性的な交通渋滞の解消が喫緊の課題となっています。

更に、熊本県菊陽町において、令和 6 年 12 月に本格稼働を開始した TSMC 第 1 工場の周辺では、関連企業等の進出が相次いでおり、併せて、同町で第 2 工場の敷地造成工事も始まる中、深刻な交通渋滞への対策とアクセス機能の強化が急務となっています。

また、「平成 28 年熊本地震」では、九州縦貫自動車道をはじめ、主要な幹線道路の被災・寸断により深刻な交通渋滞が発生するなど、災害時における既存道路ネットワークの脆弱性が露呈され、災害発生時の代替機能・ダブルネットワーク機能の強化の必要性を再認識したところです。

熊本都市圏の骨格を形成する熊本環状道路は、中九州横断道路や熊本天草幹線道路など、多方面へ延びる道路ネットワークとの連携により、熊本都市圏が抱える交通渋滞の解消や、物流の安定性の確保が期待されます。

令和 7 年度に新規事業化された「中九州横断道路（熊本環状連絡道路）」により、「中九州横断道路（大津熊本道路）」と「熊本西環状道路」を結び、さらに「熊本西環状道路」と「九州縦貫自動車道」をつなげるため、移動の選択・物流の効率化が図られます。

特に、熊本環状連絡道路と熊本西環状道路の連携により、TSMC をはじめとする企業集積地と物流拠点である熊本港間の移動時間が約 60 分短縮するなど、アクセス性の向上に大きな効果が期待されることから、中九州横断道路（大津熊本道路）の供用に遅れることなく、早期に整備・供用されることが不可欠であります。

熊本市が事業を進める熊本西環状道路（全区間約 12km）については、平成 29 年 3 月に供用開始した花園工区（4.1km）から「池上熊本駅インターチェンジ」につながる池上工区（4.6km）について、令和 7 年秋の供用開始に向けた整備が進められており、また、「（仮称）砂原インターチェンジ《熊本港入口》」までの区間である砂原工区（3.8km）についても令和 4 年度に事業化され整備が進められています。

国道 57 号熊本東バイパスについては、平成 17 年度に平面 6 車線化事業（9.7 km）が完成し、時間短縮に一定の効果も見られますが、未だ著しい交通混雑が発生している状況にあるため、即効性の高い対策による都市内交通の円滑化を望むものであります。

つきましては、次の事項について特段のご配慮をお願いいたします。

- 九州縦貫自動車道に接続する中九州横断道路（大津熊本道路）と、熊本環状道路（熊本西環状道路）とをつなぐ「中九州横断道路（熊本環状連絡道路）」（3.9 km）について、有料道路事業を導入し早期整備を図ること
- 熊本環状道路と接続する国道 3 号植木バイパス事業中区間（2.4km）の早期整備、及び未事業化区間（3.7km）の早期事業化を図ること

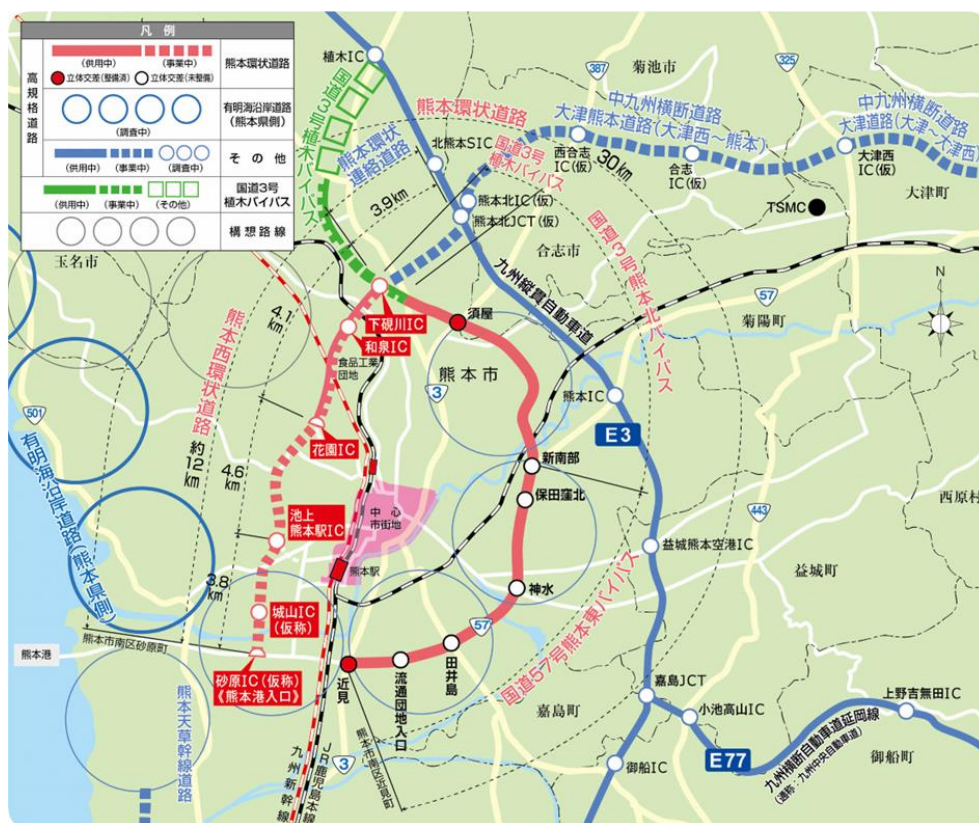
- 国道 57 号熊本東バイパスにおいて、主要交差点 5 箇所（新南部・保田窪北・神水・田井島・流通団地入口）の立体交差化などによる主要渋滞箇所の早期解消により、都市内交通の円滑化を図ること
- 国道 57 号熊本東バイパス、熊本西環状道路、国道 3 号植木バイパス及び中九州横断道路（熊本環状連絡道路）の整備にかかる必要な予算を確保すること
- 大規模自然災害に即応するための地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと
- 令和 7 年 6 月に閣議決定された第 1 次国土強靱化実施中期計画のとおり、推進が特に必要となる施策の事業規模は、今後 5 年間でおおむね 20 兆円強程度に加え、今後の資材価格・人件費高騰等の影響については予算編成過程で適切に反映し、必要な予算を通常道路とは別枠で満額確保すること
- 我が国の生産性を向上させ、成長力及び国際競争力を強化するほか、経済安全保障に寄与するためにも、高規格道路のミッシングリンクの解消やダブルネットワーク化など幹線道路ネットワークの構築を図ること
- 激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するための地方整備局等の体制の充実・強化や災害対応に必要な資機材の更なる確保に取り組むこと
- 資材価格などの上昇に対応する中でも、地方創生を実現し、山積する道路整備の課題に対応しながら計画的かつ長期安定的な道路整備・管理が進められるよう、新たな財源の創設等により、令和 8 年度道路関係予算は、所要額を満額確保すること

令和 7 年 8 月 地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

会長 熊本市長 大西 一史



熊本環状道路



地域高規格熊本環状道路建設促進期成会

会 長	熊 本 市 長	大 西 一 史
副 会 長	合 志 市 長	荒 木 義 行
副 会 長	熊 本 商 工 会 議 所 会 頭	久 我 彰 登
副 会 長	熊 本 経 済 同 友 会 代 表 幹 事	平 田 雄 一 郎
理 事	宇 土 市 長	元 松 茂 樹
理 事	大 津 町 長	金 田 英 樹
理 事	菊 陽 町 長	吉 本 孝 寿
理 事	嘉 島 町 長	鍋 田 平
理 事	益 城 町 長	西 村 博 則
理 事	熊 本 市 議 会 議 長	大 石 浩 文
理 事	合 志 市 議 会 議 長	青 木 照 美
理 事	熊 本 県 中 小 企 業 団 体 中 央 会 会 長	櫻 井 一 郎
理 事	熊 本 県 農 業 協 同 組 合 中 央 会 会 長	宮 本 隆 幸
理 事	一 般 社 団 法 人 熊 本 県 バ ス 協 会 会 長	岩 崎 司 晃
監 事	菊 陽 町 議 会 議 長	福 島 知 雄
監 事	一 般 社 団 法 人 熊 本 青 年 会 議 所 理 事 長	中 田 慎 二
会 員	宇 土 市 議 会 議 長	野 口 修 一
会 員	大 津 町 議 会 議 長	坂 本 典 光
会 員	嘉 島 町 議 会 議 長	境 野 隆 文
会 員	益 城 町 議 会 議 長	榮 正 敏
会 員	熊 本 県 経 営 者 協 会 会 長	坂 口 洋 一 朗
会 員	熊 本 県 商 工 会 連 合 会 会 長	笠 愛 一 郎
会 員	公 益 社 団 法 人 熊 本 県 観 光 連 盟 会 長	森 敬 輔
会 員	熊 本 県 漁 業 協 同 組 合 連 合 会 代 表 理 事 会 長	藤 森 隆 美
会 員	公 益 社 団 法 人 熊 本 県 ト ラ ッ ク 協 会 会 長	下 川 公 一 郎